

- 製品名 : IS

## 製品安全データシート

### 製造者情報

会社 : 丸一化成株式会社  
住所 : 静岡県富士市中里2626-19  
担当部門 : フィルム事業部 担当者(作成者) 清水正広  
電話番号 : 0545(32)2666 FAX番号 : 0545(32)2677  
緊急連絡先 : 丸一化成(株) 大阪営業所 電話番号 : 06(6305)4006

整理番号 EL-00004

作成 平成21年8月20日  
改訂

---

製品名 : IS

---

### 物質の特定

単一製品・混合物の区分 : 複合製品  
主成分及び含有量 : AL / PET 12  $\mu\text{m}$  永久帯電防止PE 62  $\mu\text{m}$   
化審法、安衛法 : 既存化学物質

---

### 危険有害性の分類

分類の名称 : 該当しない  
危険性 : 消防法指定可燃物(3,000kg以上の場合)  
有害性 : 人体への特別な急性作用はないが、有害性成分を発生する事がある。  
環境影響 : 知見なし。

---

### 応急処置

目に入った場合 : 目に入った場合、こすると刺激があったり、角膜を傷つけたりするので、こするに清浄な水で充分に洗い流す。  
コンタクトレンズは、直ちに取り外す。  
異常を感じるようであれば、眼科医の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 溶融物が付着した場合には、衣服の上から大量の水をかけ充分に冷却し、衣服を脱がせ医師の手当てを受ける。

吸入した場合 : 溶融物から発生するガスを吸入して気分が悪くなった時は、新鮮な空気のある場所に移り回復を待つ。気分が回復しない場合は、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 出来るだけ吐き出し、異状を感じるようであれば医師の手当てを受ける。

---

## 火災時の処置

- 消化方法 : 火災時には、熱分解や不完全燃焼により、黒煙と有害な一酸化炭素が発生するので、注意して消火作業する。
- 消化剤 : 注水、水噴霧、粉末消化剤、炭酸ガス、泡消化剤。
- 漏出時の処置 : 掃き取り、回収又は破棄する。  
断片が床面に残ると滑る危険性が高いので、速やかに処置する。
- 

## 取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い : 消防法に基づく指定可燃物  
業場では火気をみだりに使用することを避け整理整頓に努める。  
床面に落ちたフィルムは、常に清掃し取り除く。
- 保管 : 変質及び異物混入を防止するため、直射日光・水濡れ・高温・高湿・屋外保管を避ける。火気・熱源より遠ざけて保管する。
- 

## 暴露防止措置及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 設定されていない。
- 設備対策 : 特に不要。
- 保護具 : 通常の取り扱いでは特に不要。
- 

## 物理的・化学的性質

- 外観 : フィルム状。
- 融点 : 120 ~ 260
- 比重 : 1.0 ~ 1.5
- 溶解度 : 水に不溶
- 可燃性 : あり
- 酸化性 : なし
- 自己反応性 : なし
- 爆発性 : なし
- 

## 安全性及び反応性

- 一般的な貯蔵及び取り扱いにおいては安定で反応性はない。  
樹脂の分解を防ぐために180°を超えないようにする。
- 

## 有害性情報

- 生理的に不活性であり、人体への特別な急性作用はないと判断される。
- 

## 環境影響情報

- 生分解性は低く、環境においては長時間分解しない。  
製袋毒性はないが、海洋生物・鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域であっても投棄、放出をしない。
-

---

## 廃棄上の注意

包装材の樹脂類は、廃棄物の処理、清掃に関する法律によりはプラスチックとして埋め立て処分をする。

焼却する場合は、焼却設備を用いて大気汚染防止法に従い処理する。

外部委託をする場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者へ委託する。

---

## 輸送上の注意

梱包ケースが損傷しないように、水漏れや乱暴な取り扱いを避け荷崩れを防止する。

---

## 適用法令

「消防法」：指定可燃物、合成樹脂類(3,000kg以上)

---

ここへの記載内容は現時点での入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により改訂されることがあります。

又、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。